



ビジネスの“新しい価値”を開拓する「企画の種」^{ヒント}

企画の100本メニュー

社会の活力をつくるマーケティング企画

企画の100本メニュー

082

1

提起する
問題・課題

低コストで地方行政の 活気をつくれないか？

楽しい街で楽しい食事と楽しいショッピングをする

地方行政の 楽しい町づくり

駅も道路も公園も商店街もレストランもホテルもみんな楽しい...楽しい町

インフラの整備は莫大な予算がかかりますが、人々を楽しくするソフト戦略にはそれほど予算がかかりません。

本企画は「楽しい町づくり」で、社会の活力をつくるという基本戦略です。

看板やマップやポスターやクイズや参加性の高い演出で、ハードな施設・設備のような予算をかけずにできます。

「楽しい町づくりプラン」を「ドラマ・コンテンツ」にのせて全国に配信し、

各自治体のみなさんからアイデアを募ります。

ING
CORPORATION

商品に”心の価値“を加えて、ビジネスの”新しい価値“を開拓する

本企画のメニューは、激変する社会に対応するために、商品やサービスの“新しい価値”を開拓する企画です。

商品の“新しい価値”とは、商品の「モノの価値」に対する”心の価値“の開拓です。

”心の価値“とは「商品を使う喜びや幸福感」であり、それはお客様が永遠に求め続けるものです。

貴社の課題解決ソリューションとしてのオリジナルの企画をご提案させていただきますので、お気軽にお問合せ、ご相談ください。

低コストで地方行政の 活気をつくれぬか?

楽しい街で楽しい食事と楽しいショッピングをする

地方行政の 楽しい町づくり

駅も道路も公園も商店街もレストランもホテルもみんな楽しい...楽しい町

2

新しい価値 の開拓

「楽しい町をつくりたい」と思っている人は全国にたくさんいます。「楽しい町づくり」のドラマ・コンテンツを観るともっと増えます。「地方行政の“楽しい町づくり”」のスタートは、この人々との交流でたくさんの「楽しい町づくり」のアイデアをもらうことから始まります。楽しい駅のアイデア・楽しい小公園のアイデア・楽しい商店街のアイデア・楽しいおもてなしのアイデア・楽しい観光土産のアイデア…。「楽しい町づくり」のアイデアが集まる過程を、楽しいドラマ・コンテンツで配信すると、「楽しい町づくり」に参加したい人が増えます。重要なのは「どんな楽しい町をつくるか?」という感性と文化性です。むかし歌詞を一般に募集した「青葉城恋歌」がヒットして、仙台市がガラッと変わったように、「楽しい町づくり」には町や都市を変える大きなパワーがあります。高額予算のハードから、低額予算のソフトに転換するのが、「地方行政の“楽しい町づくり”」のスタートです。

3

3分ドラマ コンテンツ の活用

全国のたくさんの人々と交流ができるのがオンラインの素晴らしさです。「ドラマ・コンテンツ」を活用すると、「楽しい町づくり」への共感が得やすく、「楽しい町づくり」に参加することが楽しくなります。リアルな「楽しい町づくり」だけでなく、可愛いキャラクターを活用して、オンラインでも「楽しい町づくりのドラマ」を配信します。将来は、若者の街づくり、高校生の街づくり、中学生の街づくり、小学生の街づくりのドラマを制作して、全国コンテストを行います。「楽しい町づくり」で“社会の活力をつくる「ドラマ・コンテンツ」は、まさにソフトパワーの力を生かした戦略です。

4

企画の目的 と効果性

企画の目的は「低予算で地方行政の活気をつくる」ことです。たくさんの人に参加して頂いて「楽しい町づくり」を行うと、激変する社会のいろんな要素が見えてきて、行政の本質を転換することができます。「住民の幸福をつくる小さな村」企画と合わせて、「楽しい町づくり」の企画で、オンライン社会の新しい地方行政を開拓しませんか?

